

▶ その他の機能

ガイダンス機能

警報時や操作時、運転時の状態を表示するガイダンス機能を採用しました。これにより、警報時などの確な対応が可能になりました。

閉塞表示切り替え機能

閉塞圧を表示するインジケータを閉塞圧モニタと閉塞トレンドから選択します。

液量制限値の設定機能

流量設定時の制限値と、一回あたりのポーラス注入上限量を設定します。

ポーラス注入機能

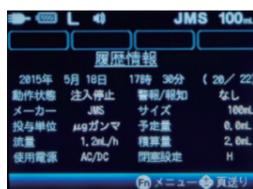
注入中に一時停止することなくポーラス注入が可能です。

メンテナンスタイマー

日常点検、バッテリー点検の時期をお知らせします。

ヒストリー機能

本装置の表示画面にて、直近の履歴情報を100件まで確認することができます。パソコンへは、500件分の履歴情報を取り込むことができます。



▶ オプション品

ワンタッチ専用台

品番：JM-R1SP

多連架台

品番：JM-R3SP



装置をワンタッチで装着

品名：JMSシリンジポンプ ワンタッチ専用台 非医療機器

品番	JANコード	規格	入数
JM-R1SP	4987494279449	シングルタイプ	1台

品名：JMSシリンジポンプ 多連架台 非医療機器

品番	JANコード	規格	入数
JM-R3SP	4987494279432	3連タイプ	1台

【製品仕様】

販売名	JMSシリンジポンプ SP-120
品番	JM-SP120
電源	AC100V 50/60Hz
最大消費電力	25VA
電撃保護形式	クラスI機器及び内部電源機器、CF装着部、IPX4(防まつ形)
電磁両立性(EMC)	JIS T 0601-1-2:2012、JIS T 0601-2-24:2005に適合
バッテリー	内蔵バッテリー連続使用時間 約8時間 (新品バッテリー、満充電時、流量5mL/h、周囲温度25℃)
使用シリンジ	JMS10、20、30、50、100mLシリンジ/テルモ、ニプロ、トップ各種シリンジ、アストラゼネカ(ディプリバン 注-キット)
流量設定範囲	10mLシリンジ:0.1~100.0mL/h 20mLシリンジ:0.1~200.0mL/h 30mLシリンジ:0.1~300.0mL/h 50mLシリンジ:0.1~500.0mL/h 100mLシリンジ:0.1~1000.0mL/h ディプリバン 注キット:0.1~500.0mL/h
流量精度	±3%以内
積算量表示範囲	0.0~999.9mL
閉塞検出レベル設定	3段階に設定可能 (L):20~60kPa(0.2~0.6kgf/cm ²) (M):50~90kPa(0.5~0.9kgf/cm ²) (H):80~140kPa(0.8~1.4kgf/cm ²)
早送り速度	10mLシリンジ:約100mL/h 20mLシリンジ:約200mL/h 30mLシリンジ:約300mL/h 50mLシリンジ:約500mL/h 100mLシリンジ:約1000mL/h ディプリバン 注キット:約500mL/h
機能	流量制限機能/予定量設定/KOR機能/キーロック機能/待機モード機能/夜間モード機能/投与単位設定機能/タイトレーション(注入中の流量設定値の変更)機能/ポーラス機能/音声ガイド機能
警報	閉塞/残量/終了/バッテリー残量/バッテリー空/シリンジ外れ/フランジ外れ/押子外れ/クラッチ外れ/操作忘れ/再警報/システム警報
外形寸法	353.5(W)×130(D)×132.4(H)mm
重量	約2.2kg(内蔵バッテリーを含む)
医療機器承認番号	22700BZX00254000
付属品	AC電源コード/専用台/シリンジメーカーシール/バッテリーシール

※取扱説明書及び添付文書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
※仕様、外観等の一部が都合により変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

シリンジ交換にともなう
リスクと負担を軽減します。

JMSシリンジポンプ

SP-120

1%ディプリバン®注-キットに対応

100mL Syringe

Wide LCD



100mLシリンジ 使用可能。

2003医療事故防止対策通知※対応



本マークは医療事故対策のために設定された厚生労働省基準に適合することを示す業界の自主的なマークです。

※関連企業を対象とした厚生労働省通知「輸液ポンプ等に関する医療事故防止対策について」
医薬発第0318001号:平成15年3月18日

困って
いませんか?
シリンジ交換

シリンジポンプをお使いの皆様へ

ご存じですか! 100mLシリンジのメリット



シリンジ交換の
課題

1

カテコラミン製剤のシリンジ交換は、循環動態に影響を及ぼすことがあり、緊張度の高い手技でありながらもスムーズに行う必要があるため、適切な交換方法についての検討が必要と考えます。^{※1}

SP-120の
メリット
1

100mLシリンジを使用できるから、交換頻度が減り、リスクを低減できます。

シリンジ交換のために、2台のシリンジポンプを使用する方法も多くみられましたが、2台の装置を操作することは煩雑な作業となり、安全性が低くなる可能性が指摘されています。^{※2}

シリンジ交換の
課題

2

シリンジ交換には、高度な技術と熟練度が要求され準備を含め時間を要します。

シリンジ交換方法には、2台ON/OFF法^{※4}、ウォームアップ法^{※3}、2台同量法^{※4}、2台倍量法^{※4}などシリンジ交換手技に関する研究がこれまで行われていますが、シリンジポンプの作動特性を理解し薬液濃度は一定に保つ必要があります。

SP-120の
メリット
2

安全機能の充実により、誰もが安全かつ効率よく使用できます。

各看護師の経験の差で患者の安全面を脅かされることなく、また各看護師が判断に迷うことなく、カテコラミン製剤のシリンジ交換を実施できるのが理想的であると考えます。^{※1}

シリンジ装着不良検知機能

シリンジ装着不良の場合、注入開始操作を回避します。



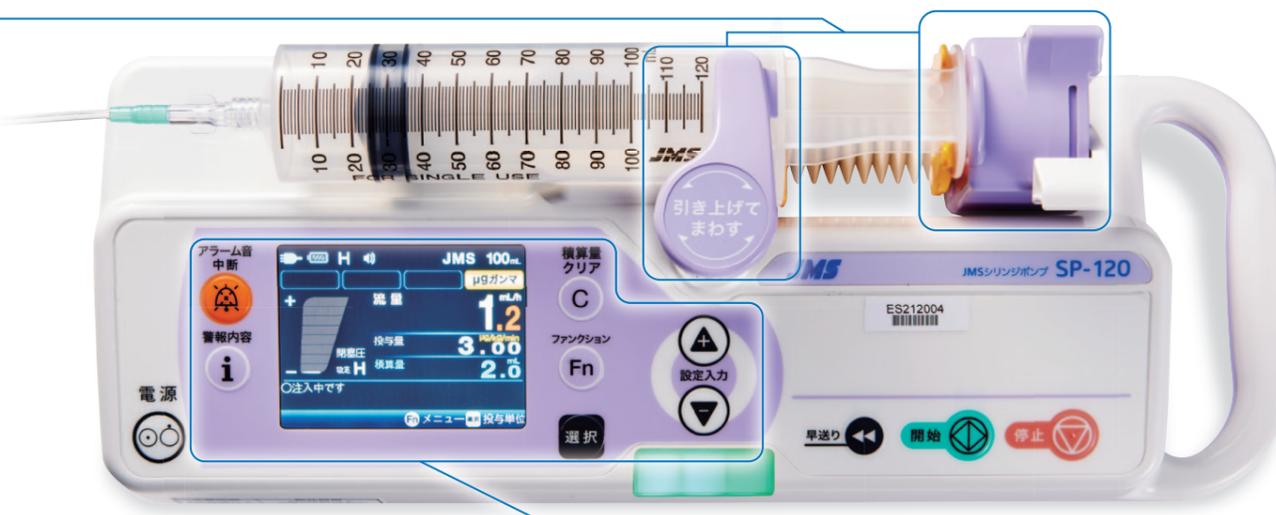
安全機能の充実(サイフォニング防止)

フランジクランプ・押しセンサーにより、シリンジの装着状態を常に監視します。

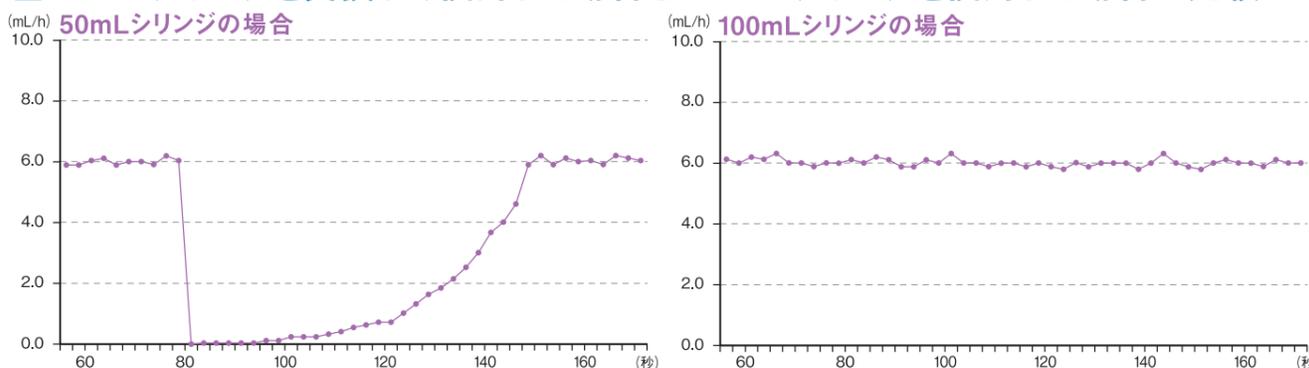
1%ディプリバン[®]注-キットは自動認識可能

※1%ディプリバン[®]注-キットは、アストラゼネカ社が製造販売している全身麻酔・鎮静剤です。ディプリバンはAstraZeneca Limitedが所有権を有する登録商標です。

プレフィルドシリンジも設定可能



50mLシリンジを交換して使用した場合と100mLシリンジを使用した場合の比較

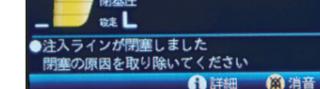


大型カラー液晶を採用

流量、予定量、積算量の各表示は色、大きさで区別。シリンジの装着状態を表示。



シリンジの装着状態、閉塞モニタを一目で確認。警報発生時の内容・操作を表示。



スムーズなタイトレーションが可能

注入中に注入停止をすることなく、流量の変更が可能です。

投与単位設定(ガンマ注入設定)機能を標準装備

投与量、患者、体重、薬剂量および溶液量を入力することで流量を自動計算します。

【参考文献】
 ※1 齊藤沙織、城丸瑞恵:カテコラミン製剤のシリンジ交換に関する研究動向 日臨救医誌(JJSEM)2013;16:551-6 札幌医科大学大学院
 ※2 吉田龍也、塚本利枝、荏原智美、他:カテコラミン製剤持続投与患者におけるシリンジポンプ交換方法の検討 川崎市立川崎病院看護部看護研究抄録2010;64:34-6
 ※3 中西正子、長谷川智晴、伊藤和子:注入薬液の濃度変化を最小限にするシリンジ交換の方法 兵庫成人病センター紀2000;17:57-64
 ※4 新家妙子、徳島千里、毛利亜希子、他:カテコラミン交換方法の検討 葦2007;38:160-2
 ※5 小田恵、小田亜樹、本橋聖子、他:循環動態に影響を及ぼさないシリンジ交換の実験的検討 神奈川こども医療センター看護録2006;29:20-4